

学校だより



NO. 2

令和元年 7月19日

確かなあゆみの1学期

校長 丸岡 恵真

今日で1学期が無事終了しました。日数にして68日。あっという間だったように思います。

とりわけこの1学期は、昨年大阪北部の大地震や西日本の豪雨のような大きな災害がなく迎えられたことをうれしく思います。とは言え、鹿児島のような大雨等甚大な被害が受けられた地域も出ています。被害を受けられた方々にはお見舞いを申し上げ、一刻も早い復旧をお祈り申し上げるとともに、本校も様々な状況を想定した対応ができるよう更なる備えを一步も二歩も前へ、そして早急に進めていきたいと考えます。

さて、子ども達は日々の授業はもちろんのこと、様々な学習活動や学校行事等の中で、いろいろなことにチャレンジする姿、自分の目標達成に向けて一生懸命がんばる姿を随所に見せてくれ、とても充実した1学期となりました。学校外の取組にも積極的に参加し、自らの可能性を伸ばし活躍する姿も見ることができました。

6月16日には全京都のスポーツ大会卓球バレー大会に出場し、決勝には進めなかったもののリーグ戦の中で2勝をあげることができました。

これは校内の取組ですが、6月末に第4回目となるボッチャ交流大会を実施しました。本校を含めた5校50名15チーム、保護者の皆様や来賓の方々、指導者を含めると150名を超える参加者の中で交流することができました。本校は開催校として、中学部・高等部合わせて8チームがエントリーして頑張りました。

また、7月7日には第1回となる全京都障害者ボッチャ大会が開催され、社会人チーム中心の大会で、学校としては唯一、本校から高等部の4名が参加しました。つまりは最年少チームということになります。そのような中で、決勝には進めませんでしたが見事に1勝をあげることができました。再来年の全国障害者スポーツ大会三重大会でボッチャは正式種目になり、本校がこの日参加した大会の来年度のものが京都府における予選となるそうです。

10代の方の活躍があらゆるジャンルで目立ってきていますが、本校の子どもたちにも文武両道、あらゆるジャンルで高みを目指していくような気持ちを持つことも期待しています。

1学期間、大きなけがや事故もなく、子ども達が元気で無事に終業式を迎えることができたのも保護者の皆様方をはじめ、地域の皆様より子ども達の豊かな学びと健やかな成長に多大なお力添えをいただいたお陰と思っています。ありがとうございました。

いよいよ、明日から子ども達が楽しみにしている夏休みが始まります。この夏休みが、子ども達にとって健康で安全な、そして楽しく有意義なものとなりますことを願います。

夏休み中は、御家庭や地域が学習や生活の場となります。保護者や地域の皆様方には、1学期にもましてお世話になりますが、子ども達のために、御支援、御協力を賜りますようどうぞよろしくお願いいたします。

今後より一層充実した教育活動を行うことができるよう教職員一同力を注いで参ります。2学期も、1学期同様の御理解、御協力のほどどうぞよろしくお願いいたします。

お知らせ

本校1Fに設けた井手地区の新設特別支援学校の
掲示板コーナーです。
学校に来られた際にはぜひお立ち寄りください。



1学期各学部での取り組みの様子

小学部 ~わくわく・どきどき・もっとやりたい~

THE 夢中



W『わくわく』・・・期待感・興味関心

D『どきどき』・・・少し難しいことにも挑戦しようとする気持ちや姿勢・意欲

M『もっとやりたい!』・・・主体的、自発的に取り組む姿、分かって動く姿



子ども達のこんな思いや姿を引き出せるように、「きらきらタイム」「びしょぬれ大作戦」「小学部集会」「学年集会」「学年での生活単元学習」に取り組みました。

夢中になって遊び込む楽しさ、みんなで一緒に取り組む喜びを味わうことで、それぞれの子どもが、自分の目標に向かってステップアップできました。2・3学期もそんな『わくわく』『どきどき』『もっとやりたい!』を引き出していきます。

中学部 ~作業学習~

役立ち感
やりがい

中学部の作業学習では、便利袋の作成・配布や布巾の配布・回収・洗濯などに取り組んでいます。

『人に喜んでもらえる』ことを目指して丁寧に作ることや正しい言葉遣いで渡すことを大切にしています。



~便利袋・布巾を配布したクラスからのメッセージ~

「袋、役立っています。ゴミが捨てやすいです。ありがとう。」「いつもクリーニングありがとう。」

このようなお手紙をいただくことで、『喜んでもらっている』『役に立っている』ことを実感し、丁寧さややる気につながっています。



高等部

~思いきってチャレンジ~

チャレンジ



今年度より多くのクラスが朝ランニングに励んでいます。働く力の基礎となる体力、持久力、精神力を高めるためにグラウンドや体育館を使用して周回や時間など個々に目標を決めて取り組んでいます。夏に向かい日増しに暑さも厳しくなる中でも、友人の姿や指導者の声掛けに励まされて継続できました。



作業学習（ビルメンテナンス）では、木津川台保育園や老人ホームなど新しい近隣施設の清掃にも取り組み、日ごろ積み重ねた力を地域の中で発揮しています。

3年生では卒業後の進路実現に向け福祉事業所や企業での実習に取り組んできました。夏休みにも実習が数多く計画されており、卒業後の進路実現につながるよう期待しています。

南山城支援学校の教育



将来の、自立と社会参加を見据えた姿を描きながら、小学部、中学部、高等部と12年間で段差のない系統的な学習を目指しています。

~学校教育目標~

学び合い 育ち合い 自立と社会参加の力を身につける学校